

確かめプリント【中学校二年生】話すこと・聞くこと①

埼玉県学力学習状況調査



年 組 番 名 前

【集めた材料を整理したカード】
第一中学校の生徒会役員の大野さんは、ボランティア活動をテーマにスピーチをします。次は、そのスピーチのために取材し、
【集めた材料を整理したカード】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【集めた材料を整理したカード】

① 詩人の相田^{あいだ}みつをさんの言葉（私が好きな言葉）

（相田みつを『にんげんだもの』による。）

（相田みつを『にんげんだもの』による。）

② 友達のボランティア活動に対する意識

- ・ 部活動や宿題で忙しいし、何をしたらよいかよく分からない。
- ・ ボランティア活動には興味があるが、機会が見付からない。

③ 周りの大人の意見

- ・ 探してみれば、中学生が参加できるものはある。先生に聞いたり、インターネットで調べたりしてはどうか。
- ・ 中学生が積極的にボランティア活動に参加するのはよいことだ。

④ 中学生のボランティア活動の事例

吹奏楽部や合唱部が地元の商店街などで開催されるチャリティーコンサートに参加して、募金活動を積極的に行っている学校がある。

（文部科学省『平成22年度 文部科学白書』による。）

⑤ 私が行ったこと、思ったこと

- ・ 第一中学校では何ができるのかを考えるために、生徒会主催で有志による会議を開いた。先生にもアドバイスをいただいた。
- ・ 地域の福祉施設で何かお手伝いできることはないか、生徒会役員が連絡をとることになった。
- ・ 小さな一歩だけれど、これを機に具体的に行動に移すことができればうれしい。

レベル7

一 【集めた材料を整理したカード】からは、大野さんの取材の仕方についてどのようなことが分かりますか。取材の仕方の説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 話に説得力をもたせるために、ボランティア活動に関する図や表を準備している。
- 2 ボランティア活動について幅広く考えるために、様々な人の話や資料を集めている。
- 3 話に具体性をもたせるために、ボランティア活動をした中学生にインタビューしている。
- 4 ボランティア活動の意義を考えるために、学校図書館の本で様々な人の考えを調べている。

1の一

1の一

レベル7

二 大野さんは、カードを見ながら①から⑤の順で話をすることにしました。②のカードから③のカード、③のカードから④のカードへ話を続けるとき、大野さんはそれぞれのどのような言葉を使うとよいですか。次の1から4までのうち、最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

- 1 ②から③へ話を続けるときは「けれども」、③から④へ話を続けるときは「つまり」を使う。
- 2 ②から③へ話を続けるときは「つまり」、③から④へ話を続けるときは「けれども」を使う。
- 3 ②から③へ話を続けるときは「例えば」、③から④へ話を続けるときは「しかし」を使う。
- 4 ②から③へ話を続けるときは「しかし」、③から④へ話を続けるときは「例えば」を使う。

1の二

1の二

確かめプリント【中学校二年生】話すこと・聞くこと②

年 組 番 名 前

田中さんの学級では、フリップを使って調理実習の報告会を行っています。田中さんのグループは、ハンバーグを中心とした献立にしました。次は、代表の【田中さんの報告】と【配付資料】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。
 (注) フリップの説明に用いる、図や絵、言葉などを書いた大型のカード。

【田中さんの報告】

私たちのグループは、【配付資料】にあるように、教科書に載っているもの以外の材料を使って、ハンバーグのソースとその付け合わせを工夫しました。
 ソースは、大根をすりおろしてしょうゆを加え、あっさりとした味に仕上げました。短時間でおいしいソースができました。
 付け合わせは、残った大根の葉を刻んで、にんじんと一緒にいためました。



田中さん

【配付資料】

<材料>

- 教科書に載っている材料
 - ・ ひき肉 ・ 卵
 - ・ たまねぎ ・ 塩・こしょう
 - ・ パン粉 ・ 油
 - ・ 牛乳
- 教科書に載っているもの以外の材料
 - ・ 大根 ・ しょうゆ
 - ・ にんじん ・ レモン汁



田中さんが話しながら示しているフリップには、どのような効果がありますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 聞き手に説明の手順を示す。
- 2 話の内容を簡潔に示す。
- 3 聞き手に返事を求める。
- 4 話の内容を補う。

2

確かめプリント【中学校二年生】話すこと・聞くこと③

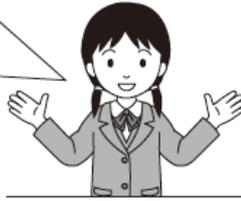
年 組 番 名 前

岩田さんの学級では、卒業文集の題名を決めています。次は、話し合いの内容を整理した【黒板】と【話し合いの一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

題名の候補について		
候補	メモリー ～いつも隣に友がいた～	はばたき ～きずなを胸に～
整理		
共通点	学級の団結力	
相違点	過去の思い出	

【黒板】

【話し合いの一部】



岩田さん (司会)

前回、題名の候補を「メモリー～いつも隣に友がいた～」と「はばたき～きずなを胸に～」に絞りました。今日は、題名を決定します。まず、それぞれの題名の推薦者から再度意見を聞きまします。そして、話し合って決めます。それでは、南さんからお願ひします。



南さん

「メモリー～いつも隣に友がいた～」がよいと考へます。修学旅行や合唱などの思い出を記録するのが文集だからです。読み返すたびに楽しかった過去を思い出すことでしょう。また、副題から、学級でいつも団結できたことも表せまします。



高橋さん

「はばたき～きずなを胸に～」を推薦する理由は二つあります。一つめは、未来にはばたいていく私たちの姿を表す題名だからです。二つめは、何事も団結して取り組んだ学級のこと「きずな」という言葉に込められているからです。



【黒板】にある相違点の欄の□に当てはまる言葉を、高橋さんの発言の中にある言葉を使って、六字以内で書きなさい。

3

確かめプリント【中学校二年生】話すこと・聞くこと④

年 組 番 名 前

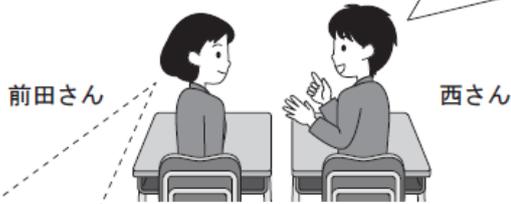
前田さんの学級では、外国の中学生との交流会のときに和太鼓を演奏するか、折り紙を折るかについて話し合っています。次は、【黒板にまとめた意見】をもとに、さらに付け加えたい意見について隣の席の人と話し合っているところです。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。()の中は、頭の中で考えていることを表します。

【黒板にまとめた意見】

候補	長所	短所
和太鼓	<ul style="list-style-type: none"> 一緒に演奏することを通して交流が深まる。 誰にでも音が出せる。 	<ul style="list-style-type: none"> 準備や片付けに手間がかかる。 音が大きいので、隣の教室への配慮が必要。
折り紙	<ul style="list-style-type: none"> 折り方を教えることを通して交流が深まる。 どこでも手軽にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 上手に折るのは難しい。

場面①

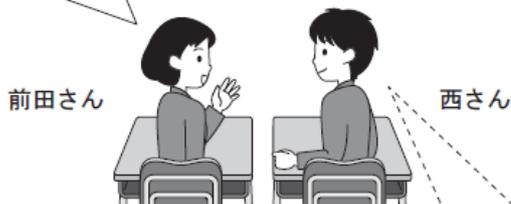
折り紙の方がよいと思う。既に出されている長所に付け加えて、言葉でうまく説明できなくても動作で折り方を伝えられるというよさを挙げようと思うのだけれど、どうかな。



西さんも私と同じで、折り紙に賛成なんだな。でも、動作で伝えられるというのは和太鼓にも共通していて説得力が足りないな。

場面②

私も折り紙の方がよいと思う。でも、動作でやり方を伝えられるというよさは、和太鼓にも言えるよね。折り紙だけに言えるよさを付け加えたいな。



確かにそのとおりだな。



レベル8

一 場面①で、前田さんは、西さんの発言をどのように聞いていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 西さんの立場を確認し、学級の皆が納得できる意見になっているかどうか考えながら聞いている。
- 2 西さんが支持している候補に反対し、どのような理由なら反論できるか考えながら聞いている。
- 3 西さんの意見を受け、自分が支持している候補を変更するべきかどうか考えながら聞いている。
- 4 西さんの意見に疑問をもち、別の候補がないか理由もあわせて考えながら聞いている。

4の一

4の一

レベル9

二 場面②のあと、西さんは、学級全体へ向けた発言をします。発言の内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 一緒に演奏することを通して交流が深まるので、和太鼓がよいと思います。
- 2 演奏している様子を写真撮影することができるので、和太鼓がよいと思います。
- 3 作ったものを記念として持ち帰ることができるので、折り紙がよいと思います。
- 4 折り方を教えることを通して交流が深まるので、折り紙がよいと思います。

4の二

4の二

確かめプリント【中学校二年生】話すこと・聞くこと⑤

年 組 番 名 前



レベル7

山田さんは、「身近な道具の昔と今」というテーマでスピーチのリハーサルをしています。次は、リハーサルで実際に話した【スピーチ】と提示したイラスト【A】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。（スピーチ）の□は、その箇所を提示するものを表します。）

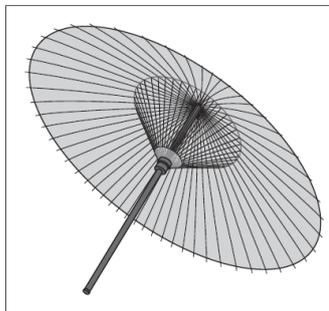
【スピーチ】

皆さんは、江戸時代の雨傘と、今私たちがよく使っている雨傘とでは、どのような違いがあるのか知っていますでしょうか。

柄のついた傘は、千年以上前に日本に伝わってきたと言われていて、主に貴族や僧侶が日よけとして使っていました。後に雨傘としても使うようになり、江戸時代になると次第に使う人が増えていきました。これが江戸時代の雨傘です。□このような傘は、今でも使われることがあるので、見かけたことがあるかもしれません。

まず、江戸時代の雨傘と、今私たちがよく使っている雨傘とでは、作り方が違います。江戸時代の雨傘は、竹の骨に和紙をはり、油を塗って水をはじくようにしています。（ア）古くなった場合には、和紙をはり替えて使っていたそうです。（イ）一方、今私たちがよく使っている雨傘は、金属の骨にポリエステルをはったものが多いです。（ウ）丈夫で乾きやすい素材が使われているのです。また、骨が傷んだ場合などには修理することもあります。次に、閉じたときの持ち方が違います。（エ）江戸時代の雨傘は、開いたときに握っている部分を下にして持ちます。今私たちがよく使っている雨傘のように持つと開いてしまうからです。

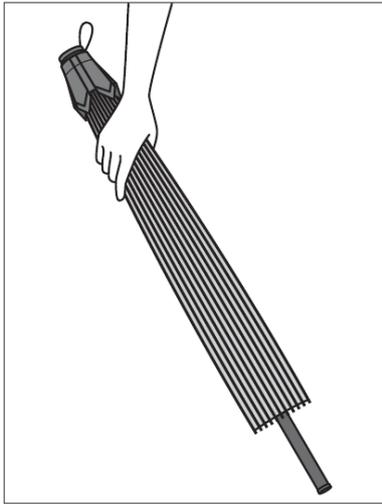
江戸時代の雨傘と、今私たちがよく使っている雨傘とでは、作り方や持ち方が違ってきます。しかし、修理して大切に使うことができる点は同じです。私は雨傘を大切に使うつもりです。そして雨傘だけではなく、他の身近な道具も見つめ直して大切に使うつもりです。



イラスト【A】

山田さんは、スピーチをより分かりやすくするために、イラスト【A】に加え、次のイラスト【B】を提示することになりました。【スピーチ】の（ア）から（エ）までのどの箇所でも提示すればよいですか。最も適切なものを一つ選びなさい。

イラスト【B】



5

確かめプリント【中学校二年生】話すこと・聞くこと⑥

年 組 番 名 前

山田さんは、「生活面や学習面で頑張りたいこと」というテーマでスピーチをしました。次は、山田さんの【スピーチ】と、それを聞いたあとの【村井さんの感想】と【清水さんの感想】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【スピーチ】

私が頑張りたいと思っていることは、英語の勉強です。

先日バス停で、外国の方に“Excuse me.”と話しかけられ、英語で駅までの道順を尋ねられました。私は英語が苦手なので、一瞬、その場から逃げ出したい気持ちになりました。しかし、きちんと伝えなければ相手が困るだろうと考え、授業で道案内について学習したことを思い出しながら、go や turn などの単語を使い、身振り手振りを交えて説明しました。時間がかかりましたが、何とか駅までの道順を伝えることができました。最後に“Thank you.”と言われたので、“You're welcome.”と答えたら、相手は笑顔で手を振りながら駅に向かっていきました。自分の話した英語が外国の方に伝わってとてもうれしく思いました。決して上手な話し方ではなかったかもしれませんが、今まで学んできたことが実際の場面で役に立ってよかったです。

それ以来、私はもっと他の場面でも英語を使ってみたいと思うようになりました。これからは、実際に使う場面を考えながら、英語の勉強を頑張っていきたいと思います。



山田さん



【村井さんの感想】

山田さんが具体的な経験を詳しく話してくれたので、なぜ英語を頑張りたいのかがとてもよく分かりました。私も英語で道順を尋ねられたことがあります。私の場合、相手の行きたい場所は分かりましたが、そこまでの道順を英語でどのように説明すればよいか分からず、何も言えませんでした。だから、山田さんが英語で道案内ができたということを知り、うらやましく思いました。私も、これからは、山田さんと同じように実際に使う場面を考えながら、英語を勉強していきたいです。

【清水さんの感想】

スピーチの始めに自分が頑張りたいことを話し、次になぜ頑張りたいのかを経験をもとに話していたので、説得力がありました。また、最後に何を頑張りたいのかも一度述べていたので、山田さんの英語の勉強に対する思いが強く印象に残りました。自分が伝えたいことを繰り返し述べるような話の組み立て方は効果的だと思います。

【村井さんの感想】と【清水さんの感想】に対して先生が述べた言葉として最も適切なものを、次の1から5までの中からそれぞれ一つ選びなさい。

- 1 山田さんの言葉遣いや語句の選び方が適切かどうかを考えることができますね。
- 2 山田さんの言葉の調子や間の取り方、話す速度に着目することができますね。
- 3 山田さんの考えと自分の考えを比べて、質問したい内容を見付けることができますね。
- 4 山田さんの経験に着目し、自分の経験と結び付けて話の内容に共感することができますね。
- 5 山田さんのスピーチの構成がどのように工夫されているのかを考えることができますね。

6	村井さんの感想		清水さんの感想	
---	---------	--	---------	--